

大田区訪問介護事業者連絡会と区の懇談会 議事録

日時：平成 23 年 6 月 15 日（水）9：30～11：30AM

場所：大田区役所 9 階 901 号室

出席者：（大田区）高齢事業課 横山課長

高齢事業課在宅事業者支援係長 吉川様

介護保険課介護給付・指導係長 大津様

高齢計画課 藤田様

高齢事業課 瀬戸様

（連絡会）加納・神山・徳永・瀬尾・棧敷・小泉・吉田・大井・大野・北原（記）

欠席者：酒井・峯

式第

1、高齢事業課長あいさつ

横山課長より

昨年夏は気温が高く、また本年は東日本大震災に伴って節電しなければならないこともあり、高齢者宅において過剰な節約にならないよう今週中にチラシを作成し「大田区のホームページ」にアップします。ダウンロードして使用して下さい。包括支援センターにも配布します。

<ホームページ掲載先>

[大田区トップページ](#) ▶ [生活情報](#) ▶ [保健・衛生](#) ▶ [健康・検診](#) 熱中症を予防しましょう

2、加納会長よりあいさつ

本連絡会を昨年 3 月に発足し、立ち上げたばかりだが、いっそうご協力をお願いしたい。

3、出席者自己紹介

4、議題

(1) 大田区主催の研修会について

（趣旨説明）

当連絡会においては、サービス提供責任者を中心に研修会・意見交換会を行なってきた。サービス提供責任者は訪問介護の中核を担っている。昨年度、連絡会では研修会を通じて適切な訪問介護計画書の在り方等についても、伝えていく役目を果たしてきている。サービス提供責任者は、ケアマネに比して研修が少ないこともあり、今後、大田区、連絡会がそれぞれに開催する研修について、相互に連携を図りながら充実した研修の機会を検討したい。 神山

- ケアマネージャーと比べて研修会が少ないが、サービス提供責任者は特に重要なので研修機会を増やしてほしいと受け取ればよいのでしょうか？ . . . 横山課長
- 現在、連絡会としての研修は事業計画に基づき、年間 3 回しかできていない。また、講師についてもボランティアに近い形で行って頂いている。この研修会の回

数をさらに2・3回追加していくことが望ましいが、行政と連絡会とで連携・分担してやっていくことを提案していきたい。・・・徳永

- 大田区の『ケア倶楽部』の中に区からのお知らせをUPして活用して頂き、情報の共有をしていきたいと考えている。それとは別に大田区としては2回研修を実施しており、そのうち1回は訪問介護向けとなっている。区としてもテーマなど悩んでいることもあるので、提案して頂ければ、ありがたく受け止めます。・・・横山課長

- 既に研修のテーマを検討する時期にあるため、早い段階でテーマの提案を含めた打ち合わせの機会を設けたいと思う。・・・吉川

- 訪問介護連絡会のアンケート(22.9.8、23.3.24)発表・・・吉田

- 訪問介護向けとは別に、「認知症」をテーマにした研修を今年行いたいと思っているが、どの程度のレベルで行うべきか不明である。アドバイスが欲しい。・・・横山課長

- 既に研修のテーマを検討する時期にあるため、早い段階でテーマの提案を含めた打ち合わせの機会を設けたいと思う。・・・吉川
- 認知症の医学的な部分よりも、ケアの仕方やBPSDに対する対応、新薬についてテーマにするとよいのでは。・・・徳永

- 地域庁舎でケアマネージャー対象の研修を年間4回やっているとのことだが、地域庁舎で訪問介護や他のサービスについての研修実施は考えていないのか。・・・大野

- 地域庁舎の研修会は、元々ケアマネージャーに対する困難事例の検討を目的として派生した。しかし、ケアマネージャーだけ対象で良いのか？と考えてもおり、今後の検討課題としていきたい。・・・横山課長

- 地域庁舎の研修会は、元々ケアマネージャーに対する困難事例の検討を目的として派生した。しかし、ケアマネージャーだけ対象で良いのか？と考えてもおり、今後の検討課題としていきたい。・・・横山課長

- これまでにケアマネージャーの研修が続いてきているので、訪問介護は質・量についても遅れていると思う。訪問介護向けの研修も充実させてほしい。・・・吉田

《結論》

大田区主催の研修会について、連絡会と協働でテーマの検討など進めていく。それに向け、早い段階で双方の打ち合わせの場を持つこととなった。

(2)介護職員モチベーションアップのための施策について

(趣旨説明) 賃金対価などにとらわれず、介護職員のモチベーションが上がるような交流会を一緒に企画して頂きたい。・・・徳永

- これまで大田区が周知をして開催していた「事業者連絡会」は、行政からの連絡事項が中心になっていた。今後これを「成功事例」のパネルディスカッションみたいなものに変えていければよいのではないかと考えている・・・横山課長

- 介護業界の研究発表は、業界としても機運が高まってきているので各事業所団体の紹介や具体的な取り組みを発表する場として第2部を行うなどの工夫があるとよいのではないかと・・・神山

- 訪問介護連絡会単体では難しいが、介護保険サービス団体連絡会としての動きであれば行政としても後押しがしやすい。・・・横山課長

- 今後会長会（団体連絡会）を通して提案していきます。・・・加納会長

《結論》

「大田区主催の事業者連絡会の場に交流の場を追加する」旨を、まずは介護保険サービス団体連絡会に対して提案し、そこから区に再提案する方向で進める。

(3)ケア倶楽部の主旨、今後の活用施策について

- ホームページ内に掲示板が残っているが、あくまでも『区の情報伝達ツール』として使用している為、書き込みはできないようになっている。・・・横山課長
- 世田谷区で「通院介護と生活援助の同居家族の基準」が区から通知されているが、大田区としてそのようなものはホームページにUPすることは考えていないのか。・・・吉田
- 保険者（区）が違うので、それは考えていない。・・・横山課長
- 大田区では個別相談で対応しているのは解るが、人との話ではニュアンスにより取り方で一定しない。事業者向けの一定の方向性を示したマニュアルが欲しい。・・・吉田
- 大田区としてこれまで蓄積された給付に関するQ&Aを今度ケア倶楽部に掲載していきたいと考えている。・・・横山課長
- そのQ&Aを今後は小出しだけでもオープンにしてほしいです。・・・加納会長

(4)連絡会運営支援としての会場提供について

- 訪問介護連絡会は任意団体なので、利益供与となってしまうため難しい。しかし介護保険サービス団体連絡会（会長会）は区として必要性を感じ事務局として関わっているため会場支援が可能。・・・横山課長
- 会長会は行政の会に位置付けられていると考えれば良いですね。・・・徳永
- 連絡会で開催している年間3回の研修を、連絡会の会員だけではなくそれ以外の方も来てもらえる形で開催し、「訪問介護専門職として大田区全体のレベルアップに寄与する研修会」となれば、大田区が後援をして一定の支援をすることができると。・・・横山課長

(5)その他

- 家族支援について

（質問）一昨年から始まった大田区家族介護者ホームヘルプサービスは、今年4月より1時間単位となったが、現在の利用状況は？・・・瀬尾

- 今年の利用状況はまだ集計出来ていないが、意外と増えていない様に感じられる。家族介護がいて、その家族の休息する時間を作る為だったら基本的に何に使っても良い。もっと使って下さい。・・・横山課長
- 社協と就労支援に対する連携はとれないだろうか。・・・徳永
- 社協で就労社会支援センターを立ち上げることになっており、これまでよりは連携しやすくなると思われる。・・・横山課長

以上